事例No.	997
公表年度	R1
団体の属性	複数団体
団体名	岡山県・広島県・鳥取県

事例区分	行政改革

タグ	・（行政改革）業務の効率化 ・事務の共同実施 ・ICT

事例種類	他県との情報システムの共同調達

事例内容・タイトル

団体内統合宛名システム

出典

地方公共団体における行政改革の取組（令和2年3月27日公表）

★他県との情報システムの共同調達

○　鳥取県と岡山県は情報ハイウェイを全国で唯一相互接続している環境に着目し、**「自治体情報セキュリティクラウド」の共同調達を実施**し、**システム導入に係る大幅なコスト削減を実現**。

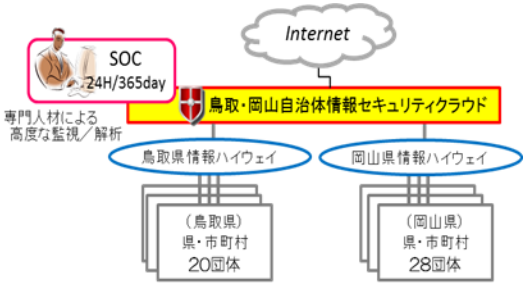
○　番号制度（マイナンバー制度）の導入に必須となる**団体内統合宛名システムについて、岡山・広島・鳥取の３県による共同調達を実施**し、**システム導入に係る大幅なコスト削減を実現**。

〈自治体情報セキュリティクラウド　：　岡山県・鳥取県〉

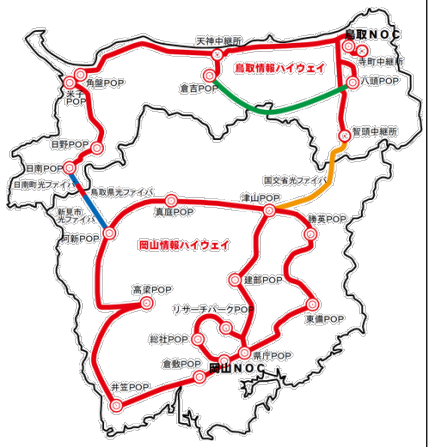
取　組

○ 専門人材による24時間365日の監視、不正侵入検知、不正侵入防止、ふるまい検知、Ｗｅｂフィルタリングなどの機能を備えた**セキュリティクラウドを鳥取・岡山の両県で共同調達**。

自治体情報セキュリティークラウドのイメージ図

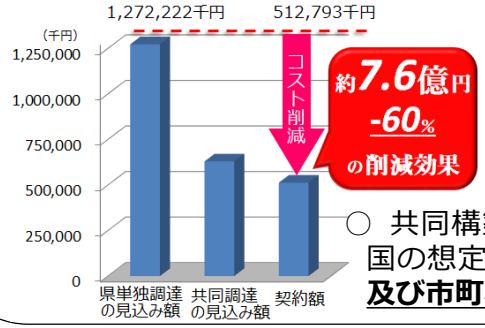


鳥取・岡山両県
情報ハイウェイの相互接続



成　果

鳥取県の場合

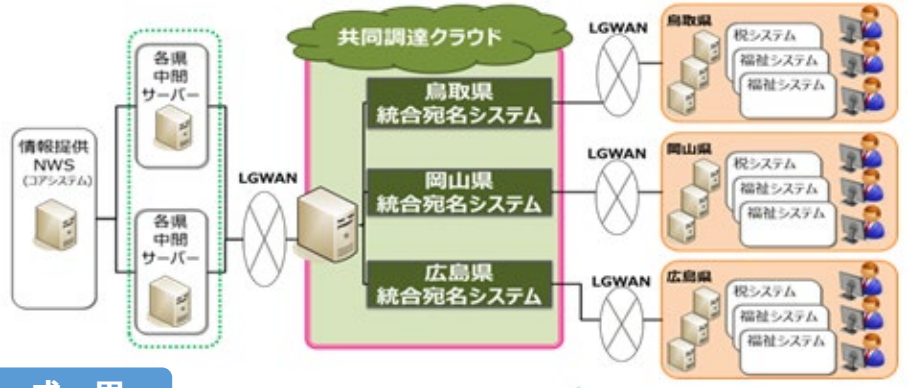


○ 共同構築によるコスト削減効果により、国の想定を超え、**両県すべての県立学校及び市町村立学校も防御範囲へ拡大**。

〈団体内統合宛名システム　：　岡山県・広島県・鳥取県〉

取　組

○ ３県で共同調達に係る協定の締結
○ 共通仕様の検討・作成
○ 基本設計調達実施（３県同時発注）
○ プレゼンの共同実施
○ 業者決定・基本設計契約締結（３県それぞれ）
○ 基本設計に基づき団体内統合宛名システム構築委託契約締結（３県それぞれ）
○ 運用・保守委託も３県それぞれで締結



成　果

<鳥取県の場合>
（国の想定事業費）
約7,000万円

構築経費が国の想定の半分以下に!!

（実際の契約実績）
約3,200万円
（国想定事業費から
約54%の削減）